

ぶな

2023年2月号

NO. 527



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

| 目 次 | | |
|-------------------|--------------------------|----|
| 目次 | | |
| 巻頭言 | | 2 |
| 例会山行案内 | | |
| 天王山 | 2月 25日 (土) | 3 |
| 六甲山系七兵衛山 | 3月 6日 (月) | 4 |
| 例会山行報告 | | |
| 浜石岳 | 2022年12月19日 (月) ~20日 (火) | 5 |
| 初日の出山行 権現山 | 1月 1日 (日) | 8 |
| 武奈ヶ岳 | 1月 8日 (日) | 9 |
| 個人山行報告 | | |
| 御在所岳 | 1月 4日 (水) | 11 |
| 第4 4回比良雪稜会定期総会の案内 | | 12 |
| 第1回運営委員会報告 | | 13 |
| 2月予定表 | | 15 |

*表紙写真：新春山行 武奈ヶ岳 撮影 K原 K雄氏

< 巻頭言 >

S 水

1月の会長に続いてリレートークのようで恐縮だが、またまたマラソンの話。

「1回ぐらいフルにも挑戦したら。完走した達成感がすごい！」とのお誘いに、深く考えもせず一昨年はじめてチャレンジ。練習で17キロしか走ったことがないのに今思っても無謀な挑戦だった。ずっと師匠に伴走してもらいアシストしてもらって何とか完走できたものの、立てないぐらいへろへろになった。「1回走ったし、フルは二度と走らない」と思ったけどやっぱり「これは自分の力だけじゃないなあ。もう1回だけ“独り立ち”して自分の力だけで走れるといいなあ…」と思い、再度、大好きな富山マラソンに挑戦することにした。

山は“一人では登らない”と決めているのでいつも仲間と一緒に心強いが、ランは当たり前だけど、ひとりの戦いなので孤独である。みんな走っている間、何を考えて走っているんだろう？しんどいし、足は痛くなるし、私、走るのそんなに好きじゃないかも、なんて今更ながら…。ただ今回は比良雪陵会の心強い仲間を支えてもらった。「私だけじゃない、みんな頑張ってるし走ろ！」と思える。月間100キロを目標に競い合いながら練習できて本当にありがたかった。また当日は走っているときに立山連峰の絶景がずっと応援してくれていた。あまりのかわいさに思わずウルウルしながら足を進めることができた。自分の力だけでなく、あらゆるものが刺激やパワーになる。プラスバンドや応援団、チアダンス、「頑張れ～」と声をかけてくださる多くの方々。縁もゆかりもないのにもかかわらず、である。沿道の声援は本当にありがたかった。何とか今回はひとりで無事完走することができた。四人そろっての写真は何よりのご褒美である。

元来怠け者であかんたれの私。この先、何にも目標がないとだらけてしまうので月間100キロ走ることを目指してはいるが、今の時期、寒さもあり家を出て走り出すまでに勇気がいたり、いくら頑張っても速くは走れなかったり、足が上がらなかったり…で目下絶不調。

なかなか“走るの楽しい！”にはならないが、もともと「山のトレーニングになるで。心肺機能も高くなるし」とのこと走り始めたはず。頑張りすぎないで、ポチポチ自分のペースで走れたらいいかなあ。そして強くなった！？足で、今年もいろんな山に登れたらいいなあと思っている。

(例会案内)

天王山

低山ハイクを楽しむ電車山行です。今回は、羽柴秀吉と明智光秀による山崎の戦いで知られる天王山(270)に登り、十方山(304)、サントリー山、柳谷観音を経て西山古道を下り、ゴールの阪急西山天王山駅まで約11kmを歩きます。加えて今回は、下山後にサントリービールの工場見学(無料)を企画しております。大人の遠足はいかがですか。

日程:2月26日(日) 集合:JR 山崎駅9:00

(湖西線からは山科で西明石行快速に乗換が便利)

行程:山崎駅 9:00→天王山 10:00→柳谷観音 11:10→西代里山公園
12:10(昼食)12:30→阪急西山天王山駅 13:10→サントリービ
ール工場 13:45~(見学 70 分)→JR 長岡駅 15:30(解散)

難易度:体力☆☆★★★ 技術☆★★★★

装 備:昼食、防寒具、日帰り装備、ICOCA

中 止:雨天予報など例会に適さない天気の場合は中止にし、この場合
は前日の10時に連絡します。

締 切:2月20日(月)

(注)恐縮ですが見学の予約席が12名に制限されているため、
見学の参加申し込みは、先着順とさせていただきます。

担 当:K原



〈例会案内〉

六甲 七兵衛山 (460m)

(日時) 3月6日(月)

(集合) 摂津本山駅 9:30

山科駅 8:24 発の新快速で摂津本山駅 9:25 着

(コース) JR 摂津本山駅 9:30～岡本八幡神社～打越山 11:30～七兵衛山 13:00～金鳥山～保久良梅林 14:30～阪急岡本駅 15:00

- *阪急岡本駅の裏山、よく手入れされた自然林の中の心地良い道です。
- *七兵衛山付近には近くで切り出された樹木の幹を組み合わせて作られたベンチや手すりが無数にあり、見て歩くのが楽しいです。
- *金鳥山と保久良神社は、磁場ゼロのパワースポットだそうです。興味のある方は調べてみてください。
- *梅林の梅は楽しめると思います。
- *駅から登り口まで、パン屋さんが何軒かあります。昼食を調達するのがおすすめです。
- *阪急岡本駅で解散の後、阪急高槻付近でビールを飲みませんか。

(担当・申込先) H池 09028653904 dudpond.sa@gmail.com

(締め切り) 3月1日

(難易度) 体力★★ 難易度★

〈例会山行報告〉

冬の富士を見る 白鳥山・浜石岳

〔日時〕 2022年12月19日(月) 晴れ 白鳥山 568m

20日(火) 晴れ 浜石岳 707m

〔参加者〕 H池(CL)K林(SL)H浦 K藤 Y口弥(記録) T中(記録)

《1日目》

5名は前泊し、12月19日当日参加の1名と、富士宮駅で合流。芝川駅で全員下車し、タクシーで本成寺迄行く。移動中、山梨側から見る富士山は、白鳥山がナンバー1だと、運転士さんが言っておられた。11時10分本成寺出発してゆっくり登って行く。23分衣服調整する。暫く行くと、急な石段が現れた。気をつけながら登り切ると七面社の跡である。木々の間から少しだけ富士山▲が見える。道は、分かりやすくジグザグに高度をかせぐ。少しアップダウンを繰り返していると、突然素晴らし富士山が現れ、写真を撮る。12時40分山頂に着く。一人の登山者に会った。近くの貫ヶ岳(897)からの景色がもっと良いよと教えてくれた。写真撮影、昼食を済ませて13時34分下山開始。神社跡を抜けて本成寺には14時50分に着く。芝川駅迄歩いて帰る事になった。途中の河原でコーヒータイム。富士山を見ながら至福の時間～天気も良く、風もなくのんびりし過ぎて電車はぎりぎり間に合った。(Y口)

《2日目》

7:18 東海道本線「清水駅」出発。

三島行き2駅目「由比駅」で下車。快晴で昨日より2~3℃高く、風もなく穏やかな山日和。

7:30 「由比駅」から予約タクシー2台で「さった峠」へ。

風情のある宿場が続く細い道を、地元の運転手さんの慣れた運転で約15分、駐車場に到着。晴れ渡る青空に富士山と駿河湾の海岸線が美しく、写真撮影。きれいなトイレあり。歩道柵破損による崩落箇所がある為、一部通行止めで展望台には行けず。工事の車に注意しながら、ミカン畑を縫うように坂を登って行く。

8:10 浜石岳登山口到着。

しっかりとした標識があり、小休止後出発。ミカン畑を通り5分ほどで車道を渡る。竹藪・スギ等の針葉樹林が続く。途中、荒れた竹藪あり、展望はなし。

- 10:00** 立花池分岐。
- 10:35** P520。
植林の間から、やっと富士山をのぞき見える。所々、霜柱あり。小さいアップダウン少し続く。
- 11:00** P520 過ぎた日の当たるところでコーヒータイム。
その後、工事用の細いトロッコレールをまたぎながら急登を進む。初めて、行きで電車で出会った男性とすれ違う。
- 11:25** P598 手前、段差のある2カ所ロープの急階段。
そこを過ぎると、笹に霜柱が横向けに付いていて、不思議な光景あり。
- 12:00** 浜石岳（707m）到着。
到着手前、富士山の雪のかかった頭部分だけが目の前に大きく見えて、大感動。山頂は芝生が広がる大きな広場で、雄大な富士山・北にはたっぷりの雪で白く輝く南アルプスの山々・駿河湾の奥に伊豆半島、360度展望が広がる。富士山を目の前にランチタイム。山頂は大勢の人で賑わっている。1時間以上、ゆっくりゆったり幸福の時間を過ごす。
- 13:15** 心残りながら、下山。
約5分で駐車場。舗道を渡り山道を下る。しばらくすると、舗道に出て20分ほど歩く。広い駐車場奥に山道あり。ゴロゴロ石の急坂を下り約20分、再度舗道に出る。これより由比西山寺方面へ舗道歩き。次第に野菜畑が所々現れる。さらに下っていくと、いっぱい実ったミカン畑の間を歩く。舗道からは時折、駿河湾や富士山が顔を出したりと、絶景。
- 15:25** 静かな、由比漁港を通る。
- 15:45** 「由比駅」到着。
静岡行きの電車に乗り、「清水駅」で一名見送り、解散。

「さった峠」から浜石岳までは、分岐以外でもしっかりとした標識がついているが、浜石岳から由比駅までは、山頂近くまで車道が付いている為、ほぼ標識なし。

【一口感想】

電車から見える富士山は、360度移動するので右に左に探するのが楽しく必死でした。18日から西～北日本の日本海側に大寒波到来のニュース。富士山は、真っ白と思っていたが、思ったより少なくチョッピリ残念。でも2日間、絶好の天気で、登った山頂から日本一の富士山を眺められ、幸せな気分がいっぱいでした。素敵な企画を有難うございました。
(T中)



《例会山行報告》 初日の出山行・権現山

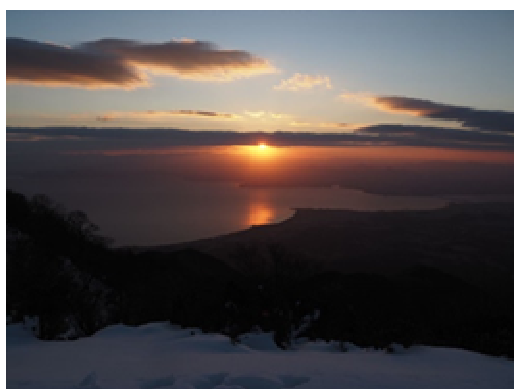
日 時：2023年1月1日

参加者：C L、K嶋(記録・写真)、S L、Y口(弥)、N尾

行 程：和邇川河川敷 4:00＝栗原＝霊仙山口 4:30～ズコノバン 5:25～権現山 6:30-7:45(ぜんざいと写真)～霊仙山口 8:55＝和邇川河川敷 9:20 解散

二年ぶりに実施となる比良雪稜会恒例の初日の出山行・権現山、初リーダーで不安一杯でしたが参加者はなんと三人のみ…。まあ少人数なので少し気が楽だったかも…。4時半登山開始、登山口から少し登ると雪は出てきたけど、アイゼンはズコノバンで装着。その後は特に問題なく無事に山頂へ…。そして今回は三年ぶりに山頂でのぜんざいの復活、嬉しかったです。ただ、やっぱり三人での準備は少々時間がかかり、初日の出の写真やらバタバタとしてしまいました。それでも初日の出をしっかりと拝む事が出来たので幸先良い2023年がスタート出来たと思っています。

今回の準備して頂いたY口弥さん、荷物担いで頂いたN尾さん、ありがとうございました。(記：K嶋)



<例会山行報告>

新春山行 武奈ヶ岳

日 時：2023年1月8日（日）

参加者：CL:K 嶋・SL:H 島・SL:N 尾・K 林（会計）・K 原（写真）・S 井・F 野・N 村・S 藤・F 川・S 水（記録） 計 11 名

行 程：和邇河川敷＝葛川市民センター駐車場～御殿山登山口 7:50～衣服調整 8:08 - 8:13～アイゼン装着～夏道・冬道下部分岐（休憩） 9:27 - 9:33～御殿山（写真） 10:16 - 24～ワサビ峠 10:30～武奈ヶ岳（写真） 11:16 - 22～ワサビ峠付近で昼食 12:00 - 12:30～御殿山～夏道・冬道上部分岐 12:50～ティータイム 13:37～13:50～登山口 14:45～葛川市民センター駐車場 15:00 解散

皆さん早く集合してくださったので予定より早いスタート。登山口でリーダーの話聞いた後、出発。雪のない道をしばらく行くと急に雪が出現。アイゼン装着して進む。あいにくのどんよりした天気だが、久々の例会でみんなで並んで歩くのは楽しい。どんどん雪が増えてきてふかふかの雪を踏みしめる。トレースがあるので歩きやすいがアイゼンを付けているのでしっかり足を上げなくては。御殿山での展望はなし。ここで撤退するというご夫婦に写真を撮影してもらった。ワサビ峠までは雪のおかげで下りやすく、なんと 6 分で到着。武奈の山頂を目指してひたすら歩く。いつもはかっこいい西南陵のあたりも周りが見えず、どこを歩いているんだかわかりづらい。突然、視界に標識が現れた感じ。展望もなく風もあるので写真撮影をしたらずぐに引き返す。少し下ってワサビ峠手前の樹林帯で昼食をとることにした。おなかも満たされるとパワー全開！御殿山までの登りも 10 分かからず、皆さんの健脚にびっくり！少しずつ空が明るくなり、周りの山々の景色も見渡せるようになってきた。たっぷりの雪の中、木々の樹氷がキラキラと美しく、気持ちのいい雪山歩きを楽しむ。このままずっと行きたいのに残念ながら雪がなくなり、土が見えてくると間もなくドロドロの道になってきた。こけないように気を付けながら進む。途中でティータイムの提案があり、小休止。ほっこりしてまた下る。長い爪のアイゼンは歩きづらく、外す事にしたが、軽アイゼンの方たちは一足先にそのまま下りる。登山口で合流。予定より早く山行を終えることができた。

<一口感想>

頂上での遠景が見えればとちょっと残念でしたが、雪も多く気持ちよい山行でした。お陰さまで新年のスタートが切れました。（F 川）

途中まで雪がなく温暖化を思わされました。でも上がるにつれ雪も多くなってきて雪山らしく、武奈ヶ岳迄行けて大変満足しました。御殿山からの武奈が見えなかったのがちょっと残念。(F野)

山頂では展望がダメでしたが、上部は雪も十分あり道中ではきれいな樹氷が見られて雪山を堪能できました。積雪期の武奈ヶ岳に登れたので今年もそこそこ歩けるかな。(N尾)

片面に雪が吹きついている武奈ヶ岳の標識は風格を持って山頂を示しており、その標識だけが唯一の景色でした。御殿山、わさび峠では、ふかふかの積雪、樹氷に雪山の美しさを満喫し、仲間共に一年の良いスタートを切ることができました。(S藤)

雪が多く山頂が急に現れびっくりしました。計画、下見等のおかげで、楽しく歩くことができました。ありがとうございました。(N村)



<個人山行報告>

御在所岳

日時 2023年1月4日(水)

天候 晴れ～曇り～小雪

参加者 2名 CL:N野 N尾(記録)

行程 唐崎 7:00～大津 IC ～新名神菰野 IC～湯の山割谷駐車場(無料)

割谷駐車場 8:50～中道登山口 8:55～3合目(裏道分岐)9:20～おばれ石(4合目)9:43～地蔵岩(5合目)10:16～キレット(6合目)10:33～富士見岩 12:00～御在所山上公園～御在所岳一等三角点 12:30～山上公園 13:00(昼食)～裏道 13:30～国見峠(裏道 8合目)13:44～藤内小屋 14:45～中道分岐 15:37～割谷駐車場 16:15 駐車場 16:30～菰野 IC～鈴鹿 PA(休憩)～大津 IC～唐崎 18:30

正月休みにどこかの雪山へ登ろうかということで、積雪期には二人ともまだ登っていない鈴鹿の御在所岳の計画を中野さんに立てていただき、代表的な中道登山道から登ってきました。天気予報はまあまあなので登山者はもっと多いかと思っていましたが以外に少なかったです。上部は岩場続きでよいアイゼントレーニングとなり結構時間がかかりました。展望は良くて近くの鎌ヶ岳の鋭い様がよく見られました。山頂公園はそり遊びの家族連れや外国人が多かったです。山頂はガスでさっぱりでしたが少し下ると視界は良く、帰りは裏道を使い厳しい藤内壁を見上げながら下山しました。

《一口感想》

正月休みの冬山の御在所岳に初めて登りました。中道は中級とのことでしたが、岩場が多くて鎖場やロープもあり、キレット通過に時間がかかりました。山頂公園のスキー場は中国からの家族連れで大変賑わっていました。(N野)



第 44 回比良雪稜会定期総会のご案内

第 44 回比良雪稜会定期総会を下記日程で開催させていただきます。

2月上旬にお送りさせていただきます往復はがきで出欠のご返事をお願い致します。

記

日時： 令和 5 年 2 月 19 日（日） 13:30～17:00（開場 13:00）

場所： 和邇コミュニティーセンター 1F 第 4・第 5 会議室

住所： 大津市和邇高城 12 （TEL）077-594-2234



2022年度第10回 運営委員会報告書

出席：N村、A本、N野（記録）、K林、K藤、I井、H浦、T中、F野、H野
欠席：K嶋、I東

場所：和邇コミュニティーセンター第4会議室、

日時：2023年1月10日（火）19時10分～21時40分

1. 第44回比良雪稜会定期総会の準備

1) 議案書の準備および今後の予定

- 各担当者から出された議案書（案）：第1号議案、第2号議案、第3号議案についてそれぞれ確認を行った。HP関連および2023年度予算に関しては討議せずに次回(1/24)に持ち越し。
- 各担当者は校正した議案書（案）を 1/21（土）までに事務局中野までメールで送付する。
- 中野は1/22（日）中に議案書（案）を作成し、1/23（月）に運営委員にメール配信する。
- 1/24（火）に纏められた議案書（案）の最終チェックを行う。議案書（案）に変更箇所があれば訂正し、2/7（火）にN野より確定議案書を会員全員にメール配信する。

2) 定期総会案内の往復はがきへの印刷と出欠確認

- 2/7（火）までに定期総会案内を往復はがきにて、会員全員に発送。

3) 総会での議長・選挙管理委員の候補

議長に関しては候補者にN村会長より確認中。選挙管理委員に関してはN野よりK藤氏にお願いして、了承を得た。

2. 来期の役員案について

来年度の役員（雪稜会役員、県連理事）について協議した。会役員では機関誌担当・会計・会計監査が交代予定。
県連理事は、3名共留任予定。

3. 春の公開野点山行について

- 日時：4月29日（土・祝）

- ・場所：ハヶ峰（決定）
- ・野点に関して
野点についてはコロナ感染防止に留意しながらマイ茶碗・キッチンペーパーなども活用して実施の方向で準備を進める。但し、実施の可否は近付いた段階でコロナの感染状況等を見て最終判断する。

4. 各担当より

- ・リーダー部、遭難対策・技術アップ、機関誌、HP、事務局：特になし
- ・会計：出金があれば出来るだけ早く出して下さい。
- ・自然保護；HPの「自然保護」関連が担当のI東氏により更新されていた。夏原グラントの2年目の報告書を作成し、3年目の申請を行う予定。
昨年3/13の夏原グラント（2回目）のプレゼンテーションに於いて、審査員の先生より「比良山系の飲み水水質検査結果を滋賀県琵琶湖環境科学研究センターに持ち込んではいかがでしょうか？ 貴重なデータなので喜ばれると思う。」との助言を頂いたので、西村会長より環境科学研究センターに連絡を取る予定。
- ・労山基金：月刊誌登山時報は2022年12月号で終了。前払い金があるので返金手続きを行い、購読者に返金予定。今後、季刊誌「登山時報」として2023年3月より4回/年発刊され、PDF版は無料で全国連盟から各地方連盟へ送られ、県連より各会に配布予定。冊子でも発行されるが個人購読（送料込みで年1000円）となるので、希望者は個人で申し込みを行う。

5. 県連報告

- 1) 第9回理事会（ZOOM併用）は1/11（水）に実施予定。
- 2) 次回、第10回理事会（ZOOM併用）は1/25（水）に実施予定。

6. その他

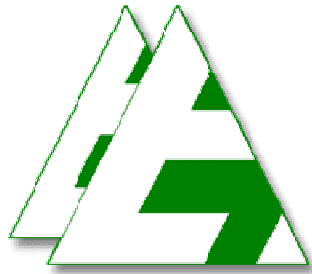
- ・交通費は35円/kmです。
- ・会員動向：現会員数43名。（1/末で42名となる予定）

次回 第11回運営委員会は1月24日（火）19時30分からです。



2023年2月予定表

| | | | | | |
|---|--------|-------------------|---|--------|----------------------------|
| 1 | 水 | | 19 | 日 | 第44回比良雪稜会定期総会 第1回リーダー部会 |
| 2 | 木 | | 20 | 月 | |
| 3 | 金 | | 21 | 火 | |
| 4 | 土 | | 22 | 水 | 「ふな」原稿締切 |
| 5 | 日 | | 23 | 祝 木 | 天皇誕生日 |
| 6 | 月 | | 24 | 金 | |
| 7 | 火 | 第12回運営委員会 | 25 | 土 | 例会山行 天王山～サントリー工場(電車山行) |
| 8 | 水 | | 26 | 日 | |
| 9 | 木 | | 27 | 月 | |
| 10 | 金 | | 28 | 火 | |
| 11 | 祝 土 | 建国記念日 | 編集後記 | | |
| 12 | 日 | | <p>今月号を編集していた頃は比較的暖冬といった感じの日が多かったのですが、さすがにこのままでは終わらないだろうなあ、と思います。節分寒波という言葉があるそうですが、皆さま体調にお気をつけてお過ごし下さい。</p> | | |
| 13 | 月 | | | | |
| 14 | 火 | | | | |
| 15 | 水 | | | | |
| 16 | 木 | | | | |
| 17 | 金 | | | | |
| 18 | 土 | | | | |
| 3月の予定 | | | | | |
| 6 | 土 | 例会 六甲山系七兵衛山 | | | |
| 26 | 日 | 例会 ダイトレ縦走 紀見峠～金剛山 | | | |
| 今月号と来月号の当番 | | | | | |
| 今月号は S藤(CL)・M藤・I村・T中K・S井の皆さんです。 | | | | | |
| 来月号は I井(CL)・Y本o・M藤・K保田・K林・T中k・K村の皆さんです。 | | | | | |



滋賀県勤労者山岳連盟

比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp/>